

夢あふれる学校図書館

広島県立西条農業高等学校

1 環境整備に関する取組

(1) 館内レイアウト

- ・クリエイティブルーム 2 部屋、グループコーナー（6 人機）、個人コーナー（個席）、読み聞かせコーナーを設置している。
- ・図書館入り口の外と室内に、生徒がメディアセンターの様子ができるように掲示板を設置している。新着コーナーや展示コーナー、図書館行事の紹介をしている。



入口左側には、「もっと知りたい西条農業高等学校のこと過去と現在と未来」コーナーがあり、自校の出版物やポスター、新聞を展示している。



入口右側には、「西条農業高校記事紹介」コーナーがあり、生徒の活躍の様子が掲載された新聞記事の切り抜きを掲示している。過去の記事はファイルで見ることができる。



カウンター前には、展示コーナーを設けて、テーマごとに蔵書を紹介している。各種イベントもこのスペースを活用している。

- ・映画コーナーには、地元映画館のパフレットを掲示している。
また、映画に関連した新聞記事の紹介や、映画のテーマに合わせた本校の図書の展示も行っている。



(2) 館内サインとストッパー

①サイン



書架の側面と上部にNDC（日本十進分類法）の2次区分表のサインを作成した。

書架の中には、3次区分の見出し板を作成し図書と図書の間には設置した。



大区分サイン設置済書架

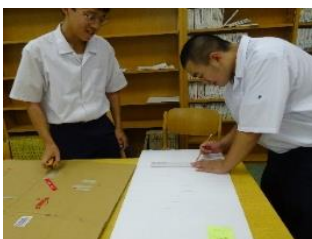
小区分サイン設置済書架

②ストッパー

- ・新書と小説の書棚にストッパーを作成し、本の後ろに設置した。
- ・本が前揃えとなり、書名やラベルがとても見やすくなり、利用しやすい環境となった。



- ・サインとストッパーの作成は、プラスチック段ボールをカットしたり、旧図書館の分類板の表示板を再利用したりと、今ある資源を工夫して有効活用し、図書委員が作業を実施した。



(3) 図書紹介



図書委員作成のPOPを本とともに展示



授業の成果物を本とともに展示



メディアセンターに入らなくても新着情報がわかるように、入口の掲示板に「おびよみ」として新着図書の帯を掲示している。



書架の空きスペースに図書の面出し（表紙を見せて設置）を行っているほか、ミニミニ展示（例：小説の棚においしい本）をしている。

2 学習センター、情報センターとしての取り組み

(1) 授業との連携

① 展示



「高校生に読んでほしい50冊」：小冊子を生徒の人数分取り寄せ、文庫本を館内にコメントとともに展示した。(国語科)



「科学道」：空き書架に「科学道」100冊をコメントとともに展示した。

②成果物発表

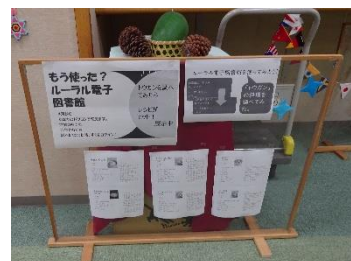


国語科の授業で作成した、一枚目に本のキャッチコピーを考え、めくると本の説明がある作品を館内に展示した。それを他の生徒に投票してもらい「西農生のいちおし」キャッチコピーを決めるコンテストを実施した。

③ルールラ電子図書館の広報

季節の野菜の実物を展示し、該当の野菜を使って、ルールラ電子図書館で検索する方法を知ってもらうため、プロセスと結果を紙媒体で掲示した。

※ルールラ電子図書館：



(2) 進路と資格試験

- ・資格試験の問題集を整備した書架の隣に、資格試験の結果を掲示し可視化した。
- ・進路の参考になる資料（職業や大学調べ等）を収集提供している。
- ・入試対策に活用できる資料（面接・小論文等の対策資料）を収集提供している。

(3) 新聞の活用

- ・新聞は、全国紙1紙、地方紙1紙、農業新聞1紙、英字新聞1紙。
- ・カウンター前に、新聞コーナーがあり、4紙から、ピックアップした記事の見出しを毎朝掲示し、生徒が気軽に新聞にアクセスするきっかけを提供している。また、特に読んでほしい記事は「今日の新聞記事」として本文の切り抜きを掲示している。

